



最上位目標

自分らしく、幸せに生きていく千石の子

～いきいき スマイル チャレンジ～

教育理念

校訓：**あかるく つよく みんななかよく**

つけたい3つの力 ～学校はすべての子どもの居場所～

あかるく : **自分を高める力** (自律・挑戦・問い・楽観)

つよく : **自分と向き合う力** (ありのまま・コントロール・レジリエンス)

みんななかよく : **他者とつながる力** (安心・協力・共感・承認)



教職員の姿

子どもの学びは大人の相似形 ～強みを生かし、学び合う仲間～

・**大人の個性を発揮する姿**(強みを生かす)

・**子どもを信じて、子どもに委ねる姿**(仕切りテーターからファシリテーターへ)

・**仲間の新しいチャレンジや学びを全力で応援し、ともに成長する姿**

目指す
学校像

最上位目標達成のための目指すべき学校像と表出したい声

A **心理的安全性**の高い場で、生き生きと学ぶ学校づくり

→「**学校が楽しい**」「**やってみよう**」「**自分もできるかも**」「**楽しかった～**」

B **対話**を重視し、互いの違いを認める学校づくり

→「**おもしろそう**」「**大丈夫**」「**すごい**」「**一緒にやろう**」「**ありがとう**」

C 自分で考え、判断し、**決定**し、行動する学びを実現する学校づくり

→「**〇〇やってみたい!**」「**もっとやりたい**」「**〇〇さんに相談しよう**」

D 学校、保護者、地域が連携し、子どもの学びに**伴走**する学校づくり

→「**生き生きしているね**」「**笑顔で話をします**」「**のびのび**」「**力になりたい**」

E 子どもの**人権**と**命**を第一に考えた安心・安全な学校づくり

→「**大切にしたい**」「**どうしたの?どうしたいの?どうかかわろうか?(3D)**」

重点取組

経営方策を具体化した重点取組・数値計画

重点1:授業時数マネジメントを行い、子どもたちの学びが深まる教育課程を編制する。

(例)40分午前5時間授業の実施/学校努力点による単元ベースにおける工夫/
他教科との横断/1単位時間における工夫 **一人2単元教育課程編制**

重点2:3本柱(スマイルタイム・じぶんじかん・異学年探究)の取組を確立する。

(例)月曜1限の縦わり活動/25分の自己調整タイム/3～6年総合的な学習の時間
の異学年探究活動 **学校評価児童保護者肯定8割**

重点3:安心・安全を第一に考えた居場所を確保する。

(例)ラーニングコモンズの確立/ハートフルームの円滑な利用/PA(プロジェクトバンチャー)の
取組/教科担任制の推進/基本がドの作成 **学校評価児童肯定8割**

重点4:ゆとりをもって子どもと向き合う。

(例)職員の働きがいや働きやすさを大切に/PTA 姉妹制度/地域との連携/
外部講師・機関の活用 **学校評価教職員・コミュニティスクール肯定8割**